

# ルーバーパネルのメンテナンス

※鏡面仕上げのルーバーのメンテナンスについては、弊社担当員までお問い合わせください。

美しい光天井を演出するルーバーも時間の経過とともに、汚れが付着します。汚れの付着は、ルーバーの美しい効果を妨ぐばかりではなく、照度低下の原因にもなります。そこで、エーピーシー商会ではルーバーパネルの定期的なクリーニングをおすすめいたします。ほとんどの汚れは、洗うだけで簡単に落とすことができ、もとの美しい仕上がりに戻ります。なお、メンテナンスにつきましては、弊社特約施工販売店でも行なっておりますので、お問い合わせください。

## クリーニングのサイクル

ルーバーパネルの汚れの原因は、ほとんどが室内のホコリ、たばこのヤニなどの付着によるものです。汚れたままで長時間使用したのものには、仕上げ塗料の黄変があります。また、プラスチックルーバーも同様に材質が黄変します。これらの場合は、洗浄しても元には戻りません。一般的に、あまり汚れない場所、普通の場所、汚れやすい場所とに大きく分け、色はホワイトとした場合、汚れの進行度は通常右表のようになります。仕上げ色が暗色系になりますと多少長くなります。

	不燃性ルーバー	プラスチックルーバー
あまり汚れない場所	3～4年	1.5～2.0年
普通の場所	2～3年	1.0～1.5年
汚れやすい場所	1～1.5年	0.3～0.6年
空調の吹出・吸込口のまわり	0.5年	1ヶ月

※空調の吹出、吸込口の周辺は不燃性ルーバーの場合は半年、プラスチックルーバーの場合は1ヶ月サイクルでクリーニングすることをおすすめします。

## クリーニングの方法

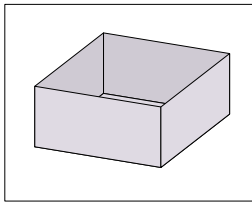
ルーバーパネルの汚れの原因である室内の汚れやたばこのヤニなどは、市販の中性洗剤（マジックリン、マイペット、ルックなど）の少し濃いめの水溶液や工業用洗剤の水溶液でつけ洗いをするか、または、スプレーで散布すれば簡単に落ちます。

### 1. 少ない枚数を洗う場合

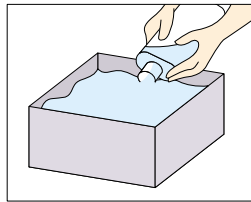
市販のスプレータイプ洗剤を、ルーバーの格子のコーナー部にまで、ていねいに散布し、汚れが取れたらきれいな水をかけるだけで簡単に洗うことができます。

### 2. 大量の枚数を洗う場合

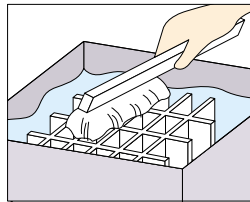
- 1) ルーバーの入る程度の浅い槽に市販の中性洗剤の濃いめの水溶液か、工業用洗剤の水溶液を作り、これに、ルーバーをつけて振動させ、よごれが取れたらきれいな水を散布します。槽のない場合は、木枠にビニールシートを張るだけの簡単な槽でもできます。
- 2) 弊社委託の専門技術者による洗いは、特殊溶液スプレーを用いて洗い落とします。この方法ですと、短時間で大量に洗えます。（地域、数量に制限があります。）



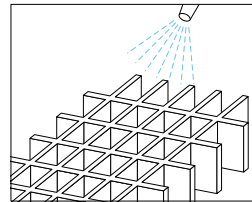
①排水ピットのある車路や駐車場に水槽を用意します。



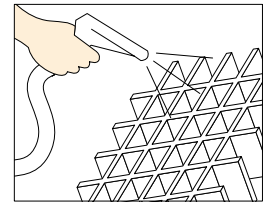
②水槽にぬるま湯を入れ、中性液状洗剤（マジックリン、マイペット、ルックなど）を入れる。



③ルーバーを浸して毛足の長い柔らかいブラシで約1分間つけ洗いをします。

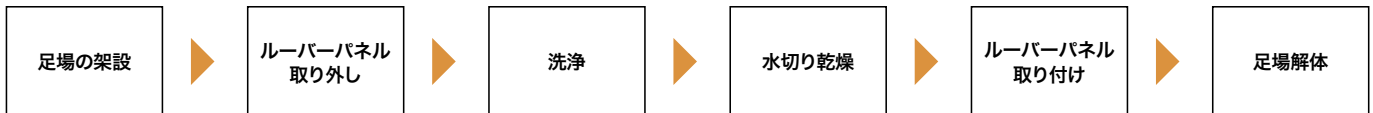


④ルーバーを取り出し、圧力洗浄機（自動車用など）にて50℃の温水に圧力を加え、スプレー洗浄します。



⑤洗浄後、ホコリや水滴などが付着しないようにコンプレッサーで空気による水切りをします。

## 工程



## 時間

ルーバーの種類、取り付け場所、洗い場所の条件などで異なりますが、一般的にみて、昼間作業で1日50～100㎡程度可能です。

## 費用

費用につきましては、種類、使用場所、作業場所、作業条件などにより異なりますので、現場を見たうえでのお見積りとなります。弊社担当員、または弊社特約施工販売店担当者へ直接、お申し付けください。